【変更日：令和８年１１月２０日（金）】
９月８日（火）に提供した資料について、学校内でのインフルエンザの感染状況（学校閉鎖）をふまえ延期しておりました。
このたび、下記のとおりの日程であらためて実施することとしました。

令和８年９月８日
島根県立松江北高等学校
（担当）教頭　佐々木
TEL：0852-21-4888
FAX：0852-21-4977

第 63 回　全国国際教育研究大会（第 46 回高校生英語弁論大会）

外務大臣賞受賞者による副知事及び教育長への訪問

将来を担う高校生が国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を英語で発表することにより国際教育への興味・関心を高めるとともに、国際感覚豊かな高校生を育成することを目的とした「全国国際教育研究大会京都大会（第 46 回高校生英語弁論大会）」」が開催され、島根県立松江北高等学校　２年生　片岡　睦深（かたおか　むつみ）さんが、全国１位相当の外務大臣賞を受賞しました。本大会の成果の報告について、このたび副知事及び教育長への訪問を以下のとおり実施します。

１　訪問日時・場所

(1) 教育長

日　時　令和８年 11 月 24 日（火）　13:50～14:10

場　所　島根県教育庁　教育長室

(2) 副知事

日　時　令和８年 11 月 24 日（火）　14:30～14:50

場　所　島根県庁　本庁舎６０２会議室

２　コンクール詳細

(1)　名　称　第 63 回　全国国際教育研究大会京都大会（第 46 回高校生英語弁論大会）

(2)　テーマ　国際理解･国際交流･国際協力･国際ボランティア活動等に関するもの。国際協力､国際交流などに関する生徒自身の体験(授業や部活動などで学んだことや主体的に調査研究した事柄も含む)を通じて考えたことや､地球環境や世界平和などに関して自分の考えを英語で弁論するものとする。

(3)　主催等　主催：全国国際教育研究協議会　共催：独立行政法人国際協力機構
後援：外務省・文部科学省・京都府教育委員会　他

(4)　開催日　2026年８月６日（木）～７日（金）（於　京都市国際交流会館）

(5)　表彰：外務大臣賞（１名）、文部科学大臣賞（１名）、国際協力機構理事長賞（１名）、国際交流基金理事長賞（１名）、日本国際協力センター理事長賞（１名）、全国国際教育研究協議会会長賞（若干名）　　※　外務大臣賞が第一席相当。

(6)　全国大会出場までの予選大会

・第45回島根県高等学校国際教育英語弁論大会　最優秀賞（参加者18名）

・第20回中国地区国際教育研究協議会国際理解発表大会　英語弁論部門
最優秀賞（参加者３名）

※　全国大会には全国のブロック代表１名（関東甲信越地区、静岡は２名）及び開催地区の代表１名の計９名が参加。

３　片岡さんの弁論内容

(1)　タイトル　“The Empty Chair”

(2)　弁論要約（日本語）

高校に入学した自分は、クラスメイトの一人との関係に悩み、その友人を避けるようになった。そんなある日、その友人に声をかけられたことをきっかけに、中学3年生のときに訪れた国連本部の会議で目にした「空席」を思い浮かべた。「空いた席」は、生まれるはずだった対話や理解が失われ、それが対立につながっていくことを意味する。自分は、国連本部で見た「国の不在」と、クラスメイトを避けて自分で作った「空席」が同じだと気づいた。

たとえ居心地が悪くても、勇気を出して相手の隣に座り、向き合おうとすること。その一歩が、お互いを理解し、人間関係や国際社会の平和を築く第一歩である。だからこそ、自分の身近にある「空いた席」を埋める勇気が不可欠である。共に座ることは相手に向き合う姿勢を示すことであり、その姿勢の選択が世界の平和につながるのである。

４　その他

片岡さんは、統計知識の普及と統計の表現技術の研鑽を目的とした「全国統計グラフコンクール」（主催　公益財団法人　統計情報研究開発センター）において、高校生以上の部の特選（第１位）を受賞しました。今回こちらもあわせて報告を行います。